

KaVo アカデミー

会場案内

カボ デンタルシステムズ ジャパン株式会社 東京セミナールーム

〒140-0001

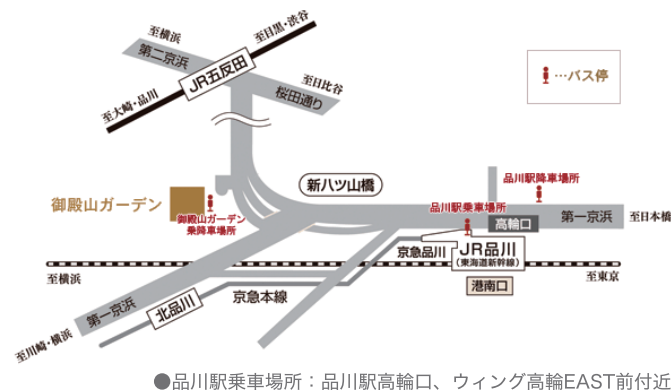
東京都品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー15F

- JR線「品川駅」より徒歩約10分、
または無料送迎バス約5分
 - 京浜急行線「北品川駅」より徒歩約5分
- ※所要時間は目安です。
交通事情・時間帯により異なる場合がございます。



無料送迎バスのご案内(土・日ダイヤ)

〈品川駅無料送迎バス乗り場〉



〈時刻表〉

品川駅発
御殿山ガーデン行

9	12	32	52
10	12	32	52
11	12	32	52

御殿山ガーデン発
品川駅行

17	00	20	40
18	00	20	40
19	00	20	40
20	00		

※送迎バス時刻は変更になる場合がございます。

※交通規制が発生するイベント実施等の特別な事情により、
運行を休止する場合がございます。

KaVo アカデミー事務局 ☎ 03-6866-7480

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

東京本社 ●〒140-0001 東京都品川区北品川4-7-35 Tel:03-6866-7480 Fax:03-6866-7481
大阪本社 ●〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-5-2 Tel:06-7711-0450 Fax:06-7711-0451
札幌営業所 ●Tel:011-716-4694 Fax:011-716-4692 ・仙台営業所 ●Tel:022-772-7375 Fax:022-772-7376
名古屋営業所 ●Tel:052-238-1146 Fax:052-238-1567 ・福岡営業所 ●Tel:092-441-4516 Fax:092-472-1844
<http://www.kavo.jp>



KaVo. Dental Excellence.



KaVo アカデミー 開校のご案内

歯科医師人生の扉を開く
臨床・実践向け1年間コース



KaVo. Dental Excellence.



将来を担う歯科医師の皆さまへ

KaVoアカデミーの開校ご挨拶

KaVoアカデミー プリンシパル
稲葉歯科医院 顧問
稲葉 繁 先生

現在、我が国の歯科医学教育は歯科医師の資格を取るための教育、即ち国家試験の合格を主目的としており、各大学はその合格率に一喜一憂している。そのため臨床教育に立ち遅れを見せているのが現状である。臨床教育は患者を目の前にし、基礎教育で得た知識と技術を最大限に発揮して実行に移すことを目的にしているが、学生であると実際の患者を扱うことは無資格ということを理由に消極的になっており、患者実習はほとんど行うことはなく、臨床教育はマネキンによる実習が主となっている。欧米では臨床実習に力を入れており、学生時代に実際の患者を治療し、力を付けている。患者側も学生が治療するということを知っており、そのため治療費も安く設定されているのが普通である。

この度 KaVo アカデミーを開校して、学生時代に講義を受けたことがなかった臨床の知識と技術を臨床経験の長い日本でトップクラスのベテランの先生方により、その磨き抜かれた臨床を定員 16 名という少人数で講義を受け、さらに KaVo 社の優れたファントムや診療ユニットを用いて目の前でその技術を見ることが出来、それをファントムを使い実行してみるという教育を一年間コースで設立することになりました。

医療はその時代の最善、最良の方法が国民に行われることが基本であるが、その技術と知識を勉強する場に恵まれないといわれますが、幸いドイツの歯科機械メーカーである KaVo 社の協力を得て、その施設を使用して一流の歯科医師を教育する機会を得ることが可能となりました。

KaVo アカデミーの受講者の対象は大学を卒業し、研修期間を終えたこれから歯科医師人生のスタートを切ろうとしている若い歯科医師、歯科医師として活躍してきたが最新の知識と技術を身に着けたいという方々、

今まで忙しく働いてきたが近々に二世にバトンタッチするに伴い、その力を付けて欲しいと望まれる方々など多くの歯科医師に門戸を開いています。

歯科臨床の基本である咬合の理論と治療、顎関節症の診断と治療、クラウンブリッジ、テレスコープデンチャーの診断と治療、歯内療法の極意等を教えます。



プロフィール

【略歴】
1964年 日本歯科大学卒業
1968年 日本歯科大学大学院終了
1969年 日本歯科大学歯学部補綴学教室講師
1972年 日本歯科大学歯学部補綴学教室助教授
1978年 西独チュービンゲン大学留学
E.Koerber教授の元で客員教授
1992年 日本歯科大学歯学部高齢者歯科学教授
1999年 日本歯科大学歯学部補綴学第3講座教授
現在 IPSG包括歯科医療研究会代表

【所属】
・日本老年歯科医学界名誉会員
・日本総合口腔医療学会会長
・IPSG包括歯科医療研究会代表

日本のよりよい歯科診療のために

カボデンタルシステムズジャパン株式会社
代表取締役 社長 坂野 弘太郎

個別テーマについて学ぶセミナーだけでなく、一年間継続した研修を通じて臨床のための技術を高め知見を深める研修プログラムが充実している海外とは異なり、日本においてはこのようなプログラムは限定的でした。

このたび、稲葉繁先生、小嶋壽先生、平井順先生のご指導を賜り、KaVo アカデミーを開校する運びとなりました。少数制での年間プログラムによって獲得する技術と知見、そして一緒に学ぶ仲間や講師の先生方とのネットワークを通じて、皆さまひとりと

りが歯科医師として良質で最新の治療を行い患者さんに最適の治療アウトカムを提供するだけでなく、歯科医師としての志を全うし、充実した人生をお送りいただくきっかけとなると存じます。ぜひ、KaVo アカデミーにご期待ください。

臨床のチャンスを活かして羽ばたこう！

KaVoアカデミー エグゼクティブメンバー
小嶋歯科クリニック 院長
小嶋 壽 先生

このたび、さまよえる歯科医師に光明と目標を与えるべく、カボデンタルシステムズジャパン株式会社が歯科医師向けに KaVo アカデミーという一年間の研修機関を立ち上げました。皆様で承知のように KaVo 製品はドイツで作られており、マイスターがブレーンストーミングした結果、世界に通じる素晴らしい製品を提供してくれていますが、それらの機器をどのくらい多くの先生がコンセプトを理解し、毎日の患者様に有効かつスピーディに使っていることでしょうか。マニュアルにある通常の使い方ですえしも難しいことがあるのに、患者様を目の前にして流れるように有効に、しかも全く臨床に即したうまい使い方臨床を進めていくことは、よっぽど難しいものです。しかも、日本国内では専門医制度がなく、歯科医師はほとんど全員が一般臨床家です。そのため臨床歯科医療のすべてを、できないにかかわらず「こなして」きた現実も、よく聞く話です。このような中で、今回の KaVo アカデミー設立は日本の歯科医療向上のためには、大変重要でタイムリーな発足であるといえます。どうぞ向上を目指す多くの先生の福音になるよう、祈願しています。



プロフィール

【略歴】
1971年 日本大学歯学部 卒業
1984年 東京都中央区 開業

【所属】
・日本歯内療法学会 理事
・日本歯内療法学会 関東支部副支部会長
・日本歯科医療管理学会 理事
・アメリカ歯内療法学会 アクティブメンバー
・日本歯内療法学会 認定指導医
・日本顎咬合学会 評議員
・CRMD 専任講師

KaVoアカデミー開校に向けて

KaVoアカデミー エグゼクティブメンバー
平井歯科医院 院長
平井 順 先生

臨床医は全ての分野において、80点をクリアしなければ一人前の技術力のある臨床医とは言えないと卒後間もない時期に先輩に言われ、自分の進む道の険しさに身の引き締まる思いがしたものです。今も昔も状況は大差ないと思いますが、大学で得た基礎知識や技術を大学で卒業できるまでに十分に取得し、その上で臨床医としての第一歩が踏み出せる訳ではありません。むしろ学外での卒後研修による個々の研鑽の積み重ねによって一人前の臨床医を作ると言っても過言ではありません。特に卒後5年以内は、いろんな意味で大切な時期だと言われていいます。それは、卒後の数年間どこに勤務したのか、そこでどのような指導を受けたのか、また卒後の研修で何を学び臨床で何がやれるようになったのか、こうして得たものがその後の核となり歯科人生を左右することになるからです。こう考えると、研修会や学会といった教育機関で得るものは計り知れないものがあります。この度の“KaVo アカデミー”は優れた世界のトップブランドの協力を得て実現するクオリティの高い研修内容と言えます。



プロフィール

【略歴】
1977年 日本大学歯学部卒業
歯学博士
明海大学歯学部臨床教授
現在 川崎市にて開業

【所属】
・日本顎咬合学会常任理事、認定審議会委員長、指導医
・国際歯科学士会日本部会理事
・日本歯内療法学会 指導医
・アメリカ歯内療法学会 アクティブメンバー
・米国歯周病学会会員 (AAP)
・日本臨床歯周病学会会員



KaVoアカデミー

コース概要

コース回数：年間11回および特別講義（予定）

期間：2013年4月～2014年3月

開校式：2013年4月20日（土）10:00～

開催：各回土曜・日曜の2日間（土曜 10:00～18:00、日曜 9:30～17:30）

募集定員：16名

年間授業料：¥1,800,000（テキスト代含む）

会場：カボデンタルシステムズジャパン株式会社 東京セミナールーム
ファントム実習システム完備

KaVoアカデミー 主任講師



伊藤 公一 先生

【略歴】
1972 年 日本大学歯学部卒業
1976 年 日本大学大学院歯学研究科（歯科保存学専攻）修了
1980～1983 年 米国インディアナ大学歯学部留学
Dr. O'Leary に師事
Master of Science in Dentistry (MSD) の資格取得
1999 年～ 日本大学教授（歯周病学担当）
2009～2011 年 日本歯周病学会理事長

【所属】
・日本歯周病学会 理事・専門医・指導医
・日本歯科保存学会 理事・保存治療認定医・指導医
・日本禁煙科学会 顧問
・日本歯科医学教育学会 監事
・日本咬合学会 評議員
・日本口腔機能水学会 理事・指導医
・アメリカ歯周病学会 会員
・国際歯科学会 会員



今井 美行 先生

【略歴】
1959 年 埼玉県秩父市に生まれる
1984 年 日本歯科大学歯学部卒業
同大学補綴学第2講座入局
秩父市上宮地町にて開業
2012 年までにフィンランドにおける予防歯科研修に12回参加

【所属】
日本フィンランドむし歯予防研究会専務理事
日本顎咬合学会会員
PSG包括歯科医療研究会会員
日本母乳の会会員
日本歯科大学 臨床講師

【著書】
・ママになる前に知っておきたい「おっぱいとお口の話」
2009年メディカ出版
・ストレスフリーの歯科医院づくり 稲葉 繁 編
第7章 「カリエスフリーはストレスフリー」
～予防を優先した歯科医院の実践～
2002年 日本歯科評論 増刊2002



明日の診療に役立つ技術を習得

年間カリキュラムと日程

開校式 2013年 4月20日（土）

第1回 4月20日（土）・21日（日）

歯周病

講師：伊藤 公一先生

- (1) 歯周病の基礎知識
- (2) 歯周組織検査
- (3) 診断から治療計画まで
- (4) 歯周基本治療
- (5) 歯周外科治療
- (6) 口腔機能回復治療
- (7) メインテナンスとサポータティブペリオドンタルセラピー

第2回 5月18日（土）・19日（日）

クラウン・ブリッジ

講師：小嶋 寿先生

- (1) プレパレーションの基礎知識
- (2) デンボラリ製作
- (3) デモと実習
- (4) ハイドロコロイド印象とバイト
- (5) 複模型法でクラウン製作

第3回 6月22日（土）・23日（日）

パーシャルデンチャー

講師：小嶋 寿先生

- (1) パーシャルデンチャーの原理と RPI デンチャー
- (2) マウスプレパレーションの重要性
- (3) 治療用義歯への理解
- (4) 粘膜印象とアルタードキャスト テクニック
- (5) リマウントして義歯完成

第4回 7月20日（土）・21日（日）

テレスコープデンチャー

講師：稲葉 繁先生

- (1) フレキシブルサポートとリジッドサポート
- (2) テレスコープクラウンの種類
- (3) 各種テレスコープクラウンの製作法
- (4) テレスコープデンチャーの設計
- (5) テレスコープデンチャーの臨床

第5回 9月21日（土）・22日（日）

フルデンチャー

講師：稲葉 繁先生

- (1) フルデンチャーの基礎
- (2) スタディーモデルの印象
- (3) SI バイトトレーの印象
- (4) 個人トレーの製作
- (5) ゴシックアーチ描記
- (6) 上下顎同時印象
- (7) 模型の咬合器付着
- (8) 人工歯排列
- (9) 試適
- (10) 完成義歯の装着

第6回 10月19日（土）・20日（日）

予防歯科

講師：今井 美行先生

- (1) まず知っておきたい「おっぱいとお口の話」
- (2) 口腔育成の実際（歯と歯列の成熟）
- (3) 簡単なホームケアを支えるプロフェッショナルケア
- (4) 隣の切削歯科医院に負けない確実なシーラント（実習）
KaVo システム+バキュームチップ Zoo の威力
- (5) メインテナンスの実際
- (6) ファミリー歯科の一口腔単位としての治療の実際から
長期のコーヌス義歯予後、インプラントを利用した治療

第7回 11月23日（土）・24日（日）

オリエンテーション／歯科医療管理

講師：稲葉 繁先生

- (1) これから歯科人生を歩む人へ道しるべ
- (2) 転換期を迎えた歯科医療
- (3) 歯科医院経営ノウハウ
- (4) 医院管理・患者管理・自己管理

パフォーマンスロジック

講師：稲葉 繁先生

- (1) 診察姿勢 BHP（バランスド ホーム ポジション）
- (2) 切削の基本、麻酔の基本、ミラー・ピンセット・ハンドピースの取り扱い方
- (3) 各種修復物の形成
- (4) 印象採得

第8回 12月14日（土）・15日（日）

咬合 I

講師：稲葉 繁先生

- (1) 咬合の基本的知識
- (2) 咬合器の種類と取り扱い
- (3) KaVo プロター咬合器の種類と特徴
- (4) フェイスボウ トランスファーの重要性
- (5) スタディーモデルの印象
- (6) 模型の咬合器付着

第9回 2014年 1月18日（土）・19日（日）

咬合 II

講師：稲葉 繁先生

- (1) スタディーモデルの印象
- (2) 模型の製作
- (3) フェイスボウ トランスファー
- (4) 咬合器付着
- (5) 模型分析
- (6) 審美的分析

第10回 2月15日（土）・16日（日）

咬合 III

【1日目】講師：小嶋 寿先生

- (1) 初診時に主訴と咬合を診査
- (2) 患者様に解っていただく
- (3) 咬合から起因する問題の把握
- (4) 口腔内小型カメラとマイクロスコープで診査
- (5) 歯の保護と理想的な咬合

【2日目】講師：平井 順先生

- (1) 咬合診査・診断
- (2) モチベーション
- (3) 一口腔単位の治療計画
- (4) スプリント療法
- (5) 治療計画の見直し

第11回 3月8日（土）・9日（日）

臨床歯内療法

講師：平井 順先生

- (1) 歯内療法とは
- (2) 診査・診断・治療方針
- (3) う蝕や歯髄炎の適切な治療
- (4) 根管治療の基本
- (5) 抜去歯によるデモ
- (6) 透明模型によるデモと実習・評価

特別講義

インプラント

画像診断



臨床経験豊かな歯科医師による充実したプログラム

カリキュラムの概要（担当講師より）

第 1 回 4月20日(土)・21日(日)

歯周病
講師：伊藤 公一先生

- (1) 歯周病の基礎知識
- (2) 歯周組織検査
- (3) 診断から治療計画まで
- (4) 歯周基本治療
- (5) 歯周外科治療
- (6) 口腔機能回復治療
- (7) メインテナンスとサポータティブペリオドンタルセラピー

担当講師より

日本の成人の 80%が歯周病に罹患し、永久歯の抜歯原因の 42%が歯周病である。歯周病が、国民の歯や口のみならず全身の健康をも脅かしていることから、歯周病の予防や治療を効果的に実施する必要がある。本コースでは、歯周治療を効果的に行うために、歯周病の診査から治療計画の立案、歯周基本治療、歯周外科治療、口腔機能回復治療、メインテナンスやサポータティブペリオドンタルセラピーについての基本概念や技術を習得する。

第 2 回 5月18日(土)・19日(日)

クラウン・ブリッジ
講師：小嶋 壽先生

- (1) プレパレーションの基礎知識
- (2) テンポラリー製作
- (3) デモと実習
- (4) ハイドロコロイド印象とバイト
- (5) 複模型法でクラウン製作

担当講師より

クラウン・ブリッジを極める：咬合面を削らないで、クラウンをセットしたことがありますか？ いつも臨床の作業時間短縮を考えていますか？ 一本のクラウンでも咬合紙を使い、何回も咬合面をガリガリ削り、咬合面の形がなくなったのでは、患者様と歯科技工士に申し訳がないでしょう。スマートな臨床を実践するため、少し目を変えてみませんか？

第 3 回 6月22日(土)・23日(日)

パーシャルデンチャー
講師：小嶋 壽先生

- (1) パーシャルデンチャーの原理と RPI デンチャー
- (2) マウスプレパレーションの重要性
- (3) 治療用義歯への理解
- (4) 粘膜印象とアルタードキャスト テクニック
- (5) リマウントして義歯完成

担当講師より

長持ちするパーシャルデンチャーの臨床： パーシャルデンチャーこそはリハビリテーションと、考えることができるでしょう。なぜなら、現在の口腔内になるまでカリエス、欠損などにより歯の傾斜、捻転などが起こり、咬合変化や顎堤変化が起こっているからです。この口腔に対して、欠損部分だけに目を向けるのではなく、一口腔単位として考えるべきでしょう。

第 4 回 7月20日(土)・21日(日)

テレスコープデンチャー
講師：稲葉 繁先生

- (1) フレキシブルサポートとリジッドサポート
- (2) テレスコープクラウンの種類
- (3) 各種テレスコープクラウンの製作法
- (4) テレスコープデンチャーの設計
- (5) テレスコープデンチャーの臨床

担当講師より

テレスコープデンチャーは強支持型の維持装置として知られているが、その種類にはコーヌステレスコープ、リーゲルテレスコープ、レジリエンツテレスコープなどがあり、歯列の欠損形態により、歯根膜負担から粘膜負担まで広く使われる。それらの適応と臨床応用について各症例について説明し、設計について学ぶ。

第 5 回 9月21日(土)・22日(日)

フルデンチャー
講師：稲葉 繁先生

- (1) フルデンチャーの基礎
- (2) スタディーモデルの印象
- (3) SI バイトトレイの印象
- (4) 個人トレイの製作
- (5) ゴシックアーチ描記
- (6) 上下顎同時印象
- (7) 模型の咬合器付着
- (8) 人工歯排列
- (9) 試適
- (10) 完成義歯の装着

担当講師より

現在日本は高齢社会に突入し、義歯の症例が多くみられるが、患者の不満が多い。KaVo デンチャーシステムにより上下顎を同時に印象し、デンチャースペースを確実に再現し、プロター咬合器に付着後、テンプレートをを用いて人工歯排列を行って製作した総義歯は、上下とも確実に吸着し、素晴らしい総義歯を作ることが出来る。

第 6 回 10月19日(土)・20日(日)

予防歯科
講師：今井 美行先生

- (1) まず知っておきたい「おっぱいとお口の話」
- (2) 口腔育成の実際（歯と歯列の成熟）
- (3) 簡単なホームケアを支えるプロフェッショナルケア
- (4) 隣の切削歯科医院に負けない確実なシーラント（実習）
KaVo システム+バキュームチップ Zoo の威力
- (5) メインテナンスの実際
- (6) ファミリー歯科の 1 口腔単位としての治療の実際から
長期のコーヌス義歯予後、インプラントを利用した治療

担当講師より

現在、ほとんどの歯科医院が“予防”を HP などに掲げています。しかし、本当に患者さんに満足していただける“予防”なのでしょうか？ 私のクリニックでは、患者さんにとって、無理なく・易しく・確実な虫歯予防や不正咬合予防を目指して努力してきました。20年たった今でも山頂にはたどり着けませんが、予防のシステムはようやく形になってきました。人集めの掛け声だけの予防ではなく、患者さんと共に歩む確実な予防と一緒に学んでゆきましょう。

第 7 回 2012年 11月23日(土)・24日(日)

オリエンテーション／歯科医療管理
講師：稲葉 繁先生

- (1) これから歯科人生を歩む人へ道しるべ
- (2) 転換期を迎えた歯科医療
- (3) 歯科医院経営ノウハウ
- (4) 医院管理・患者管理・自己管理

パフォーマンスロジック
講師：稲葉 繁先生

- (1) 診察姿勢 BHP（バランスド ホーム ポジション）
- (2) 切削の基本、麻酔の基本、ミラー・ピンセット・
ハンドピースの取り扱い方
- (3) 各種修復物の形成
- (4) 印象採得

担当講師より

これから始まる一年間のスケジュールの説明、歯科人生の第 1 歩を踏み出すに際し、現在の歯科事情を基本にし、さらに最善の治療技術の向上を目指すための基本を研修します。そのため効率的な診療姿勢を身に付け、歯科医師自身の健康保持のために必要なパフォーマンス、各種治療に応じた基本作業を学びます。

第 8 回 12月14日(土)・15日(日)

咬合 I
講師：稲葉 繁先生

- (1) 咬合の基本的知識
- (2) 咬合器の種類と取り扱い
- (3) KaVo プロター咬合器の種類と特徴
- (4) フェイスボウ トランスファーの重要性
- (5) スタディーモデルの印象
- (6) 模型の咬合器付着

担当講師より

咬合の知識とそれを実践する技術は歯科医療の基本である。そのため最初に咬合の基本的知識を身に付けるとともに咬合器の取り扱いを覚え、それを基にファントムを用いて印象採得からフェイスボウトランスファー、KaVo プロター咬合器付着、模型分析などの日常臨床に不可欠な操作を確実に覚える。

第 9 回 2014年 1月18日(土)・19日(日)

咬合 II
講師：稲葉 繁先生

- (1) スタディーモデルの印象
- (2) 模型の製作
- (3) フェイスボウ トランスファー
- (4) 咬合器付着
- (5) 模型分析
- (6) 審美的分析

担当講師より

咬合の基礎知識を基に、実際の臨床に応じた印象から咬合器付着、模型分析など、咬合の臨床のデモを見学し、受講生自身がすぐに実行できるようにする。そして咬合の分析を学び咬合異常の診断と治療について学ぶ。さらに模型を用いて審美的分析を行い、自院にてすぐに患者に実行できるようにする。

第 10 回 2月15日(土)・16日(日)

咬合 III
講師：小嶋 壽先生（1日目） 平井 順先生（2日目）

- 【1 日目】(1) 初診時に主訴と咬合を診査
- (2) 患者様に解っていただく
- (3) 咬合から起因する問題の把握
- (4) 口腔内小型カメラとマイクロスコープで診査
- (5) 歯の保護と理想的な咬合

担当講師より

咬合を通して解った臨床：臨床的な咬合が日本に上陸してから 40 年以上経過しましたが、咬合が日常臨床に取り入れられ、患者様が幸せになったかと考えると問題です。確かに、咬合器は普及しましたが、実際に患者様の口腔内では、咬合から問題を起こしたケースがたくさんあります。臨床咬合をうまくとらえて、患者様をハッピーにしましょう。

- 【2 日目】(1) 咬合診査・診断
- (2) モチベーション
- (3) 一口腔単位の治療計画
- (4) スプリント療法
- (5) 治療計画の見直し

担当講師より

日常臨床における咬合治療：歯科医療は『咬合に始まり咬合に終わる』と言われるように、歯科のどの分野とも深い関わりがあり、核をなすものであると言えます。研修の中で取得した咬合理論をいかに実践の臨床に活かしていくか臨症例をもとに明日から実践できる咬合治療について解説したいと思います。

第 11 回 3月8日(土)・9日(日)

臨床歯内療法
講師：平井 順先生

- (1) 歯内療法とは
- (2) 診査・診断・治療方針
- (3) う蝕や歯髄炎の適切な治療
- (4) 根管治療の基本
- (5) 抜去歯によるデモ
- (6) 透明模型によるデモと実習・評価

担当講師より

臨床において歯内療法はやっかいな治療と敬遠されがちですが、避けて通ることはできません。本研修会では成功するためのいくつかの条件を正しく理解していただき、失敗のない歯内療法を学んでいただきます。